

# 在庫予測・粗利最大化ツール「LTV-Zaiko」が 「LOGILESS」との連携を開始！

株式会社LTV-X（本社：東京都港区 代表：野口 学夫）が提供する『LTV-Zaiko』は、この度、株式会社ロジレス（本社：東京都品川区 代表取締役 CEO：足立 直之）が提供するEC自動出荷システム「LOGILESS」との連携を開始しました。



## 連携して実現できること

この連携により、「LOGILESS」を利用されている事業者様は、「LTV-Zaiko」を併せて利用することで、商品在庫の管理分析・消化予測が実現できます。

<実現できる事>

- ・今のような商品が、売れ行きが良いのか/悪いのか
- ・追加発注すべき商品リスト
- ・値引きすべき商品リスト
- ・消化を優先すべき商品リスト
- ・特集/メルマガ/店舗レイアウトでアピールすべき滞留商品リスト

※その他、実現できることが数多くございますのでお問い合わせください。



<報道関係の方からのお問い合わせ先>

株式会社LTV-X LTV-Zaiko 事業部 TEL : 03-6432-4915 (平日 9:30-17:30) MAIL : support@ltv-x.jp

## LOGILESS について

ネットショップのオペレーション効率化に欠かせない、OMS（受注管理システム）と、WMS（倉庫管理システム）の一体型システムです。EC事業者と倉庫事業者が一つのシステムを利用するため、毎日発生する受注～出荷までの情報連携業務が不要になり、ミスなくスピーディな出荷を行うことができます。LOGILESS を利用中の企業は全注文の 90%以上で自動出荷を実現できています。

LOGILESS URL : <https://www.logiless.com/>

## LTV-Zaiko について

－廃棄商品をなくし粗利を確保する－

サステナブル（人間・社会・地球環境の持続が可能であること）の実現に取り組む企業が増える中、「LTV-Zaiko」は、「在庫の最小化」と「粗利最大化」を支援し、企業が環境に配慮しつつ、サステナブルな成長を支援すべく開発された在庫管理ツールです。

- 1300 店舗の CRM 導入で培った顧客分析を商品分析へ活用した商品在庫を 7 つのセグメントに分けた ZPM 分析が可能
- 商品在庫（消化予測日・在庫数・在庫金額）し、商品定価販売率を上げ、在庫率を下げます
- CRM データと連携することで、商品定価販売数を増やし、販売数低下の要因を明確化し、改善のアクションにつなげます

LTV-Zaiko URL : <http://ltv-zaiko.jp/>

## 株式会社 LTV-X について

### 【会社概要】

本社所在地：東京都港区芝 5-13-18 いちご三田ビル 2 階

代表取締役社長：野口 学夫

事業内容：クラウドサービスの企画・開発・提供

設立：2010年9月

HP : <https://ltv-x.jp/>

<本件に関するお問い合わせ先>

LTV-Lab 事業部 TEL:03-6432-4915（平日 9:30～17:30） MAIL : [support@ltv-x.jp](mailto:support@ltv-x.jp)

